



本号の扉では、本望修先生が神経再生の研究を通じて得た所感を「医学研究とは自然との対話である」として綴られている。小生も本望先生と感と同じくするところ多である。神経再生の研究では、従来の常識に反した、驚くような結果を目にすることがある。これまでの脳虚血の研究がいかに急性期損傷にのみに意を配り、生き残った神経組織の病態に無関心であったかを思い知る。確かに中枢神経の修復・再生機構には未知の部分も多く、本望先生の“無知の知”を認識すべしとは言っている。

特別寄稿は、好評であった第76回学術総会の企画を改変し「脳神経外科コントロールシー2019」として3号にわたって掲載される中編である。本号では、顕微鏡 vs. 鏡視下手術、下垂体腫瘍に対する顕微鏡手術 vs. 内視鏡手術、グレード2神経腫瘍の治療法、NF2聴神経腫瘍の外科手術が掲載されている。いわば脳神経外科診療におけるホットスポットであり、それぞれ力作である。総説では、伊関洋先生が医工融合による医療機器開発の現状について詳述されている。ものづくり大国と言われさまざまな技術を有している日本で、どうして医療機器開発が進まないのか、具体的に医療機器開発を進めるにはどのようなことに留意しなければならないのかなどが懇切かつ实际的に解説されている。また伊関先生自身の、悪性脳腫瘍に対する光線力学的療法（新規医療機器）の医師主導治験から薬事承認、保険収載までの経験も述べられており、医療機器開発に興味のある方はぜひ読んでいただきたい総説である。現在日本脳神経外科学会で構築が進んでいるJNDを用いた医療機器開発市販後調査のためのコンソーシアムも、このような医療機器開発のフレームワークの中で考えると、その必要性や先進性が理解されるかもしれない。

手術手技では、中田光俊先生が「右前頭葉病変に対する高次脳機能温存型覚醒下手術」を報告している。覚醒下手術が本邦に導入されてすでに20年が過ぎた。この間、脳の機能解析、特にネットワークの解析が進捗しており、右前頭葉であっても皮質のみならず皮質下神経線維束の温存までも考慮すべしとの意見には、次代の脳腫瘍摘出を目指す意欲が感じられる。また、スポーツ外傷あるいは個人情報保護を解説した連載2編も、大変教育的でわかりやすく解説されている。他に、研究論文や、症例報告なども掲載されている。

以上、本号もなかなか読み応えがある論文が多く、充実した内容となりました。ご多忙の中、寄稿いただいた先生方に御礼申し上げます。

阿部 弘
大本 堯史
岡田 芳和
片山 容一
河瀬 斌
菊池 晴彦
桐野 高明
佐々木 富男
高倉 公朋
西本 詮
橋本 信夫
早川 徹
堀 智勝
吉田 純
吉峰 俊樹
吉本 高志

編集委員

新井 一
(編集委員長)
飯原 弘二
貴島 晴彦
斉藤 延人
高安 正和
伊達 勲
富永 悌二
寶金 清博
前原 健寿
宮本 享
村山 雄一
吉田 一成
若林 俊彦
(五十音順)

Neurological Surgery 脳神経外科

(第47巻第2号)

2019年2月10日発行(毎月1回10日発行)

定価: 本体2,600円+税

2019年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)
冊子版/通常 30,600円, 冊子版/個人特別割引 29,040円
冊子+電子版/個人 34,040円
電子版/個人 29,040円

E-mail: noge@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/noge/

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5701 (松田・前野)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

オンライン投稿 ID: noge パスワード: noge

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ [JCOPY] (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

* 「脳神経外科」[NEUROLOGICAL SURGERY]は, 株式会社医学書院の登録商標です。